

令和7年度第37回中国高等学校ボクシング新人大会実施要項

主催 中国ボクシング連盟
中国高等学校体育連盟
広島県高等学校体育連盟
後援 広島県教育委員会
公益財団法人広島県スポーツ協会
広島市教育委員会
公益財団法人広島市スポーツ協会
主管 中国高等学校体育連盟ボクシング専門部
広島県高等学校体育連盟ボクシング専門部
広島県ボクシング連盟

- 1 期 間 令和8年1月16日（金）～1月18日（日）
- 2 競技会場 崇徳高等学校ボクシング場
〒733-8511 広島県広島市西区楠木町4丁目15-13 電話 082-237-9331
- 3 階 級 男子：ピン級からミドル級までの8階級。
女子：ピン級、ライトフライ級、フライ級、バンタム級、ライト級の5階級
- 4 競技規則 （公社）日本ボクシング連盟競技規則を適用する。
- 5 競技方法 各階級ともトーナメント方式による個人戦。2分3R制。
- 6 参加資格
 - (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - (2) 選手は各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により大会参加資格を得た者に限る。
 - (3) 年齢は平成20年4月2日以降に生まれたもの。（4月2日を起算として18歳未満のもの）ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住などやむを得ない場合は各県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
 - (5) 選手は本年度の総合健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。総合健診については選手手帳の本年度分「健康診断記録」に必要事項が記載され、医師の署名捺印がされていること。なお、一般診療以外に受診しなければならない総合健診の内容は以下のとおり。
 - ア 血液、尿検査は年一回実施していること。
 - イ 心電図、胸部レントゲンは節目（高校の入学時）に実施していること。
 - ウ CTスキャン（またはMRI）の実施済みの証明書で、頭蓋内病変、及びボクシング競技に支障のあるくも膜のう胞のない証明を受けていること。
 - (6) 選手手帳の「実戦競技参加証明（初回用）」に（公社）日本ボクシング連盟（以下「日本連盟」という）登録をしている出場選手指導者の署名・捺印、未成年者においては親権者の署名・捺印をされていること。
 - (7) 出場選手は原則として2年生までとし、3年生以上は認めない。
 - (8) 各県選考会の申込みまでに本年度日本連盟へ登録済みの生徒であること。
- 7 参加制限
 - (1) 各県各階級1名とする。
 - (2) 各県高等学校体育連盟専門部及び各県ボクシング連盟で代表として許可されたもの。
 - (3) 「監督」「コーチ」「セカンド」は令和7年度日本連盟へ登録済みのものに限る。

- (4) チーフセカンドはB級以上の公認セカンド資格、サブセカンドはC級以上の公認セカンド資格を持つ者、アシスタントセカンドは令和7年度日本連盟へ登録済みの者に限る。
- (5) 全国選抜大会の日本連盟推薦選手は推薦階級でのエントリーは認めない。

- 8 申込方法 下記ア～エについては下記宛先まで原本を郵送、データをメール送信し、オについては別紙参照。カ及びキについては監督会議に持参すること。
- (1) 申込書類等
- | | | |
|---|---|------------|
| ア | 参加申込書 | 様式1 |
| イ | 選手出場申込書兼健康申告書 | 様式2 |
| ウ | 選手変更届 | 様式4 |
| エ | セカンド届け出用紙 | |
| オ | 宿泊申込書(選手・監督用) | 様式3 |
| カ | 大会参加料 | 出場各校 1万6千円 |
| キ | 各県大会分担金2万円、研修費(インテグリティ研修)2万円、
中国連盟分担金4千円 | |
- (2) 申込期日 令和7年12月12日(金) 必着
- (3) 申込場所 〒733-8551 広島県広島市西区観音新町4丁目12番5号
山陽高等学校内 作山 晋 宛
電話:082-232-9156 FAX:082-232-2497
E-mail s_sakuyama@sanyo.ed.jp

9 大会日程

1月16日(金)	17:30 健診・計量(女子 不戦選手) 18:00 スポーツエントリーズチェック 監督会議・運営会議 組合せ抽選	会場:宿泊ホテル (以下ホテルと記載)
1月17日(土)	7:45 運営会議(選手確認) 8:15 健診・計量 当日出場選手	会場:ホテル
	12:00 インテグリティ研修 12:30 開会式 13:00 競技開始	会場:崇徳高校
1月18日(日)	7:45 運営会議(選手確認) 8:15 健診・計量 当日出場選手 健診・計量	会場:ホテル
	11:30 競技開始(女子・男子の順) 競技終了後 閉会式・選考委員会	会場:崇徳高校

※ 開会式について、17日に競技のない選手で、学校の事情により参加が困難な場合は、各県委員長を通して開催県委員長へ申し出ること。

10 表彰 各階級の1位・2位・3位(2名)の選手とする。

11 連絡事項

- (1) スポーツエントリーズチェックでは、選手手帳、ユニフォーム、健康申告書を持参すること。
- (2) CT検査、健康診断の記録の記載については各県委員長で提出前に厳正に確認を行うこと。
- (3) 審判員の旅費等の費用については各県連盟で負担するものとする。
- (4) ヘッドガード、カッププロテクターは出場選手が持参すること。なお、ヘッドガードは競技者の頭部にしっかりと合った状態のよい日本連盟の検定があるものを使用しなくてはならない。また、競技者はコーナーカラー(赤色及び青色)のものを着用しなければならない。カッププロテクターのハイカットタイプは禁止する。グローブは大会本部で用意する。

1 2 留意事項

- (1) 選手は、健康保険証、若しくは健康保険証登録済みのマイナンバーカードを持参すること。
- (2) 選手は、ユニフォームの背面に県名を明示する。服装・頭髪等は日本連盟規程に準ずる。
- (3) 選手は、ヘッドガードから5 cm以上の髪がはみ出してはならない。髪の長い選手はスイムキャップを着用するなどして、髪がはみ出さないようにすること。
- (4) グローブは、原則、「全国高等学校ボクシング選抜大会」に準じたものを使用する。
- (5) 選手手帳には、本人の写真が貼付してあること。
- (6) 選手手帳を更新した場合は、前の手帳を持参すること。持参しない場合は失格とする。
- (7) 受付時に選手手帳を提示出来ないものは失格とする。途中で記録欄が無くなった場合も同様とする。
- (8) 健診・計量の受付時間内に不在の者は失格とする。ただし、公共交通機関及び主催者の準備する移動手段による遅延はこの限りではない。
- (9) 検温および血圧の再検は、健診時に医師の診断に委ねる。
- (10) 健診時には「健康申告書」に必要事項を記入し提出すること。
- (11) 計量は1回とし、今大会での一回目の計量のみ過不足者を失格とする。2回目以降は超過者のみ失格とする。
- (12) バンテージは、大会本部より支給されたものを使用すること。
- (13) 競技中の疾病、負傷の応急処置は主催者で行うが、以降の責任は負わない。
- (14) エントリー後の階級変更は認めない、ただし、1位選手の欠場を理由とする選手変更がある場合は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、1月15日（木）の監督会議までに選手変更届（様式4）と、必要に応じて医師の診断書を中国委員長まで提出すること。
- (15) 競技結果・氏名・写真・映像等を公の場に掲示する場合がある。
- (16) その他、競技の上で必要なことは運営会議、監督会議において確認することとする。

1 3 中国地区選手団の編成

- (1) 監督は原則として代表選手が最も多い学校の顧問をあてる。
- (2) コーチは2番目に多い学校の顧問をあてる。
- (3) 選手は原則、全国選抜大会実施階級の各階級1位の者で選考委員会が認めた者とする。
- (4) 選考委員会は次のメンバーで構成される。中国ボクシング連盟会長、理事長、審判長、強化委員長、及び各県高体連委員長（委任代行者も認める）。選考会は当日出席した選考委員全員が行う。ただし、委任代行者は委任状を必要とする。
- (5) 欠員がでた場合は補欠をあてるが、選考委員会の承認を必要とする。

1 4 宿舎

(ア) 宿舎

「広島パシフィックホテル」

〒730-0012 広島県広島市中区上八丁堀8丁目16番 TEL 082-221-1231

(イ) 宿泊料金

1泊素泊まり：9,000円 1泊朝食付き：10,500円

(ウ) 選手監督には1月15日、16日、17日のみ宿泊を斡旋する。